

## 事業シートの見方について

基本目標 政策目標 重点的取組	廿日市市第5次総合計画のどの施策項目に該当するかを記載しています。
担当課名	事業を担当する課名です。
予算科目	事業の予算科目名です。
事業名	上段は、予算の事業名です。下段は、具体的な事業、事業内容を記載しています。事業の目的(対象や意図)に対応して事業シートを作成しているため、予算の事業は同じでも複数のシートが作成されている場合があります。
事業開始年度	事業を開始した年度です。開始年度が明確でない場合などは「*」としています。
根拠法令、条例、個別計画等	事業を実施する上で根拠となる法令、条例、個別計画を記載しています。

### 1 事業の目的、意図

目的(対象)	事業の対象、働きかける対象となる人やもの、対象数などを記載しています。
目的(目指す姿・意図)	事業を実施することにより、何を、どうするのかなど、目指す姿・意図を記載しています。

### 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	事業を実施する者、団体名を記載しています。
関係団体(パートナー)	市が実施主体となり事業を実施していく上で、協力関係にある団体を記載しています。
事業実施に係る市役所(職員)の役割	事業を実施する上で、市役所(職員)がどんな役割を担うのか(どのような仕事をするのか)を記載しています。

### 3 平成24年度予算(事業の内容・コスト情報・目標到達見込)

活動内容	事業の目的や目指す成果を達成するために平成24年度にどのような事をするのかを記載しています。
直接事業費A	この事業にかかった直接的な経費です。 ※正職以外の臨時職員の賃金、非常勤特別職の報酬も含まれます。
国庫支出金	事業の財源として国からの補助金などです。
県支出金	事業の財源として広島県からの補助金などです。
借入金(市債)	事業の財源として市が借り入れるお金です。
その他(使用料など)	使用料、手数料、分担金といった受益者負担金や諸収入など、事業に充てるお金です。
市(市税など)	市税や地方交付税など ※国庫支出金、県支出金、借入金などの特定財源以外の財源を記載しています。
人件費(按分)B	上段は、事業に年間を通じて従事する職員数の大まかな目安です。 (例:1.00人は、事業に従事する職員が年間を通じて1名ということです。) 下段は、事業にかかる人件費について記載しています。 (職員数に平均給与(退職手当負担金等含む)を乗じて算出しています。)
総事業費(A+B)	直接事業費Aと人件費Bを合わせた年間の経費全体を表しています。
単位コスト換算 ①	総事業費を廿日市市の人口で割った、市民一人当たりの金額を表しています。 H22決算、H23予算はH22.4.1現在人口、H24予算は、H23.4.1現在人口です。
単位コスト換算 ②	事業の対象者1人当たりなどの金額を表しています。
目標達成度 活動	目標を達成するために実施した(する)活動を数値化して表したものです。
目標達成度 成果	目標を達成するために実施した(する)活動により得られた(得られる)成果を数値化して表したものです。 (事業によっては数値化することが困難であったり、適切な数値が把握できない(できていない)場合があります。)